

# The Y's Men's Club of Ito

## 伊東ワイズメンズクラブ

2009年度 4月号会報

“ TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT ” (International Motto)

\*会長主題 “ 初心・和・力 ” “ Recall Y's Spirit・Unity・Power ”

会長 及川泰広 直前会長 向井信男 次期会長 橋場 徹 書記 鈴木 章弘 副書記 大川 裕  
A副会長 鈴木芳男 B副会長 佐藤 諭 C副会長 山田 誠 会計 稲葉富士憲  
幹事 末吉逸男・野村慶和・小川幸一

### 今月の聖句

彼らはその星を見て、非常な喜びにあふれた。そして、家にはいって、母マリヤのそばにいる幼な子に会い、ひれ伏して拝み、また、宝の箱をあけて、黄金・乳香・没薬などの贈り物をささげた。

マタイによる福音書 第2章 第10節～第11節

### 4月例会プログラム 第404回

と き：4月12日(月) 6:30 pm～9:00 pm

と ころ：暖香園 ル・オール会議室

受 付 原 充君・大川 裕君

” (ビジター) 塩谷 浩君

司 会 浜野健治君

*開会の言葉	佐竹 幹 雄 君
*ワイズの信条	末吉 逸 男 君
*ワイズソング	一 同
*会長挨拶	及川 泰 広 君
*誕生・結婚祝	親睦 委員会
*食事〈食前の感謝〉	泉 忠 明 君
*スマイル	親睦 委員会
*委員会報告	各 委 員 会
*卓話	一等航海士 菊池善次郎氏
*私のコーナー	上田 真 義 君
*出席率・スマイル報告	担当 委員会
*閉会の言葉	佐野 淳 君

### 4月誕生日おめでとう

7日 佐藤 諭君                      8日 稲葉富士憲君  
14日 牛田俊夫君  
メネット  
17日 鈴木いづみさん

### 4月結婚記念日おめでとう

1日 原 充君                      2日 梅原敬二君  
2日 田辺寛司君                2日 山田 誠君  
8日 稲葉信一君                29日 末吉逸男君

### 入会おめでとうございます



新入会の内山君と34代及川会長

### 新入会員紹介

先月3月に伊東ワイズメンズクラブに入会することになりました内山雅裕と申します。宜しくお願ひ致します。立派な入会式を開いて頂きまして、誠にありがとうございます。私の生まれは大阪でございまして昭和47年3月6日 38歳 根っからの関西人です。伊東へは仕事の都合で来たのですが、気が付けば早いもので12年になりました。大学は日本大学理工学部出身です。学生時代は部活で体育会系のヨット部に4年間入部しておりました。部活にて学んだ事、私は何をすることもコミュニケーションを大事に考えます。団体レースに取り組む際に、チームを良いものにするためには、メンバーとのコミュニケーションを大切にしておりました。又「メンバーの意識向上」と「メンバー同士の意見を主張」を図ってきました。そうすることでチームは活気のあるものとなり、レベルを上げることができました。社会に出てもチームで仕事を行う時は同じことです。私はこのようなコミュニケーションを大切に考えながら、より良い答えを導き出していきたいと考えています。ワイズ活動である地域奉仕青少年育成など、経験がほぼゼロに近いですが、ワイズメンズの会員として、頑張っていきたいと思ひます。そのためにも諸先輩方のご指導の方よろしくお願ひ致します。

3月例会報告	在籍者40名(シニア1名・広義1名)	出席者	37名	出席者総数	41名
メネット 名	コメント 名	シニア 名	ゲスト	1名	ビジター 3名
出席率 97%	メーキャップ 0名	修正出席率	97%	BF現金	P t
スマイル報告	51,000円	YMCA基金	円	BF切手	P t
スマイル累計	330,000円	YMCA基金累計	円	BF累計	P t

2010～2011

次期部役員／クラブ会長研修会に参加して・・・



次期会長 橋場 徹

Y M C Aの聖地、御殿場の国際青少年センター東山荘に 10. 3. 13～14 に一泊二日で参加してきました。当日は春を目一杯感じる暖かい陽気でした。

私は仕事の関係で東名厚木から御殿場入りをしたのですが、昨今週末E T C割引のせいかサンデードライバーが多く事故渋滞に巻き込まれながらも定刻には間に合いました。そんな事もあり、研修会の始まりを10分ずらしての点鐘で「なが～い」二日間が始まりました。東日本区理事の原 俊彦Y’sの開会の挨拶、出席者の紹介ともろもろと開会式が終わり、研修も本題に入り I では次期国際会長の藤井寛敏Y’sによる基調講演は「世界のワイズメンズクラブ」。研修IIでは、次期アジア会長の高田一彦Y’sの「アジアエリアの現況」と言う事で自分の知らない話が聞けました。研修IIIで自分たちが直に接しているB F C S、E M C、I B C D B Cと各次期の主任から説明を受けました。このころは正直、睡魔との格闘で何とかK Oを貰う寸前でした。初日の研修も終わり、東山荘の部屋に入り富士山部の各クラブの次期会長さん達と軽く挨拶を済ませて食事に行き、初めての参加なので食後のトーチタイム（キャンプファイヤ）も参加しました。自分も含めておじさんと昔のお姉さんで行うキャンプファイヤも中々でした。その後は各部長を囲んでの親睦会で、皆さんと楽しいコミュニケーションをさせて頂きました。翌日は早朝ウォーキングと礼拝はさすが富士山部と思えました。見渡せば出席している方はいませんでした。研修IVでは事務手続きとか会計について、いかにクラブを風に乗せるかとお話を聞きました。二日間が終わって15年間ワイズにいてなんにも知らないことが多すぎて7月からの一年間は大丈夫かなと・・・思ってしまった。幸いな事に、我が伊東クラブには優秀優能な先輩達が居るので「まっ良いか」と言う気持ちになり帰路につきました。今回の研修会では、東日本区のL T委員会の皆様と東山荘のスタッフの皆様には大変お世話になりました。

次期委員会構成



**プログラム**：委員長 飯田進、副委員長 堀崎龍夫、委員：鈴木隆夫、原昭三



**会報**：委員長 飯島唯志、副委員長 鈴木芳男、委員：泉忠明、植松恵一郎、山田誠



**ドライバー**：委員長 野村慶和、副委員長 斉藤福男、委員：佐野淳、原充



**親睦**：委員長 榎本博、副委員長 杉本隆夫、委員：稲葉信一、上田真義、内山雅裕、佐竹幹雄、藤林正人



**YMCA 青少年**：委員長 大川裕、副委員長 佐藤諭、委員：植松恵一郎、梅原敬二、鈴木章弘、堀口正作



**CS・BF**：委員長 山田光彦、副委員長 石川騰、委員：工藤宣佳、向井信男



**IBC**：委員長 末吉逸男、副委員長 小川幸一



**ドッジボール**：委員長 久保田康正、副委員長 及川泰広、委員：佐藤諭、鈴木章弘



**EMC 会員選考訪問**：委員長 向井信男、副委員長 佐野淳、委員：牛田俊夫、及川泰広



**広報**：委員長 梅原敬二、副委員長 堀崎龍夫



**文献管理・IT**：委員長 鈴木芳男、副委員長 上田真義



**会則研究**：委員長 堀口正作、副委員長 及川泰広

## EMCセミナーのまとめ

### C担当副会長 山田 誠

2月8日伊東クラブ例会時に開催されたEMCセミナーはTOF強調月間として本年度も通常の例会と異なり食事を用意せず午後7時からの開始となった。今年度はセミナーの内容を「ワイズの信条」とし、1番目自分を愛するように隣人を愛そうと3番目世界的視野を持って国際親善を図ろうを原充ワイズ、2番目青少年の為にYMCAに尽くそうを山田誠、4番目義務を果たしてこそ権利が生ずる事を悟ろうと5番目会合には出席第一社会には奉仕第一を旨としようを梅原敬二ワイズにそれぞれ説明をいただいた。一通りの説明が終わった後今回は特に4番目と5番目の信条にしぼって7人の方にそれぞれの理解と思いを述べていただいた。その中で義務と権利とは何を指すのか？奉仕とは？またここで言われる義務とは自分のしたい事ではなくしなくてはならない事を指すのではないか、ある方は義務を果たして権利を主張しない人になりたい。最後にワイズメンとは義務を果たしてこそ権利が生ずる事を知る生き方ではないか。幾つかのご意見ありがとうございました。

毎例会皆さんにはワイズの信条を唱和していただいておりますがその信条の一つ一つをワイズメンズクラブ運動（伊東クラブの例会、委員会活動、その他地域奉仕）にどう関わっていくのかじっくり考えた事があったでしょうか。私も30年来ワイズに関わって来たのですが今回のセミナーによって改めてワイズの信条を勉強し直しました。元々このワイズの信条はどこから出てきたのか？伊東クラブ創立時親クラブの熱海クラブから引継がれたと聞いています。しかし熱海クラブに確認したところその熱海クラブにはどこから引継がれたのか？誰が作ったのか分からないようです。ただこの信条の5項目はワイズメン運動の基本理念であり且つ目的と理解出来るでしょう。

#### 国際憲法・細則の制定

憲法・細則の創案はアレキサンダーが作成したものでこの第1条には名称とモットーが規程されている「この組織はワイズメンズクラブ国際協会と称する。そのモットーは強い義務感を持つ。義務は全ての権利を伴うものとする」当初の憲法によれば、目的（第2条）の中に「各地のワイズメンの間に倫理的且つ利益になるビジネス上のアイディアと好意を交換する事」が含まれていた。当時のサービスクラブとしては当然であったが、2年後の大会ではクラブ存在の理由を経済的なものに求めるのは不相当として、削除されている。

他の奉仕団体との決定的な違いは以上の事とされます。この事だけは記憶に留めておく必要があると感じます。今回はこの辺で終わりとしします。またの機会に投稿できる事を期待します。

## 松川について思う事



伊豆半島に川はたくさんあります。このなかで海に注ぐ川は伊東の大川、松川が最大の川です。この松川が育てた扇状地の伊東平野は海に開けた伊豆半島の最大の平野です。この平野を育てた松川の流域にはたくさん温泉が湧き出ておりました。温泉は地下の断層に沿って湧いて出てきています。伊東平野には五つの断層があると言われております。松川も断層の一つです。そのため現在も伊東温泉の源泉は松川に沿った地域が最も多くあります。現在は鎌田地区に源泉地は多くあり、そこから市内に温泉を配湯しております。かつてこの松川の岸边には多くの木造の旅館があり伊東温泉の情緒を醸し出しておりました。しかし現在は多くの旅館は廃業し、または鉄筋コンクリートのホテルに姿を変えてしまいました。

この温泉旅館文化の面影を今に残すのは伊東市指定有形文化財（東海館）と国登録有形文化財（旧いなば旅館）だけです。しかしこの二つの旅館も松川の川べりにあるから価値があります。伊東温泉に観光に訪れた観光客にとって豊かな自然環境と温泉を除けば最も観光地として感ずるものはこの松川の景観と二つの旅館の風情ではないでしょうか。かつてよりこの事を感じて伊東人の多くがこの川の清掃を行って来ました。JCも事業として松川の清掃を行い、今はありませんが松川愛護会という組織も活動していた時期もありました。そして伊東ワイズメンクラブも松川清掃を数年前より行ってきました。観光客が橋の上から松川をのぞくと、子供たちの：鯉がいる：魚が泳いでいる：の音が聞こえてきます。松川の水はかなりきれいです。浅いせいもありまた転石が転がっているせいもあります。また野鳥が水の中に立ち魚を狙っている光景も川を見つめる動機につながっているのかもしれない。この水質を良くしよう：：松川ホテル復活大作戦：を唱えている人もおります。私が現在会長を務めております松川周辺地区まちづくり推進協議会は





先般、伊東市長に松川の親水計画提案書を提出し、またこの提案書を熱

海土木事務所所長にも提出してまいりました。この松川を大切にしようという心を広く一般市民に関心を持ってもらうように行政と民間が幅広く協働し息長く運動を継続していく事が伊東の観光資源を未来に対して発展させ、次代に残す財産になるのではと思う次第です。 飯田 記

### 運営委員会だより

#### ※執行部、部、区よりの連絡報告協議事項

- a 2010年横浜国際大会参加予定者4名、未定5名
- b 東日本区大会参加予定者20名(4月2日現在)
- c 5月15日甲府ワイズメンズクラブ60周年
- d ハイチ地震被害者の募金 金1万円送金
- e 4月10日伊東市少年少女合唱団に助成金を贈ります

#### ※委員会タイム

プログラム：4月例会卓話者に菊池善次郎氏  
 ドライバー：3月例会出席率97%  
 親睦：4月17日～18日親睦旅行を実施します  
 熱川温泉カテール福島屋 現在参加者25名  
 CS・BF：プルタブを社会福祉協議会へ贈呈します  
 松川清掃は5月30日を予定  
 IBC：台湾新生クラブへ4月22～25日4名で訪問  
 EMC：4月例会見学者として小川氏出席  
 会則研究：先月各委員会にて検討された会則の一部変更について異議なしとの結果から議案提案されていた一部改正案を改正箇所として新会則を作成します  
 その他：次期橋場会長より次期委員会構成の発表  
 伊東クラブ35周年記念例会を10月16日(土)とし副実行委員長に梅原敬二Y's、鈴木隆夫Y's、会計 鈴木敦Y's、総務担当委員長 榎本博Y's、式典担当委員長 及川泰広Y's、事業担当 委員長山田誠Y'sを選任

#### 他クラブ訪問記録

\*下 田クラブ(3月17日・水曜日) 5人 山田誠君、堀口正作、原 充君、小川幸一君、牛田俊夫君

### 3月例会だより

第403回例会は石川Y'sの司会、上田Y'sの開会の言葉で始まりました。ワイズの信条、ワイズソングに続き壇上にあがった及川会長は2月20～21日に実施したYMCA スキー教室にふれ、「最高の天気恵まれ81人の小学生が楽しくスキーを学んだ」と報告しました。また6月の東日本区大会、8月の国際大会への参加を呼びかけました。ゲストには下田から糸賀会長ら3名が出席。そして久々の新入会員である内山雅裕君も出席しました。その入会式で内山君は元気よく「誓います」と宣誓。紹介者の榎本Y'sからは経歴や職業、趣味など人柄が紹介されました。自己紹介では「伊東クラブは活気があって気持ちがいい。地域貢献・青少年へのボランティアは未経験だが、会員として、人間として努力することを誓います」と抱負を述べました。誕生・結婚祝いから食事へと移り、スマイルの前には橋場次期会長より次年度新委員長12名が発表されました。卓話者は伊豆野鳥愛好会事務局の渡辺高助さん。27年間伊東大川の野鳥を観察し続けており、その知識は豊富。「野鳥から見る伊豆の自然」と題した講話をいただきました。渡辺さんによると鳥は世界中で約9000種類おり、日本にはそのうちの550種がいるそうです。伊豆半島は海も山もある独特の地形で、観察できる鳥の数はなんと291種類。城ヶ崎には全国的にも有名な「アマツバメの観察スポット」もあるそうです。講話ではそんな野鳥に魅せられた渡辺さんが撮影したアオサギ、オシドリ、イソヒヨドリなど数十枚の写真をみながら自然の大切さを学びました。出席率97%、スマイル51000円。杉本Y'sの開会の言葉をもって終了となりました。 記 大川裕

#### 4月例会卓話者 菊池善次郎氏

静岡県立下田北高等学校卒業、東京商船大学航海科卒業  
 日本郵船(株)入社後一等航海士、ニューヨーク支店勤務、本店勤務を経て昭和58年に船長となる。同社定年退職後葉山船舶(株)非常勤顧問として現在に至る。

\*\*\* 5月10日 第405回例会予告 \*\*\*  
 受付 泉 忠 明君 開会の言葉 堀崎龍夫君  
 " 田辺 寛司君 ワイズの信条 山田光彦君  
 ビジター 植松恵一郎君 食前の感謝 原 充君  
 司 会 久保田康正君 私のコーナー 末吉逸男君  
 閉会の言葉 斉藤福男君